

# シン学校プロジェクト

## 小信中島小学校 基本計画ワークショップ

第1回



### 設計事務所あいさつ

加藤建築事務所の加藤知徳（ともりの）と申します。一宮市の教育大綱の目標が「知」「徳」「体」と知り、ご縁とプロジェクトへの魅力を感じています。みなさんの希望、夢をできるだけ実現できるようにがんばっていきますので、よろしくお願いします。

令和6年12月14日（土）小信中島公民館にて、小信中島小学校の新しいあり方を考える市民・地域参加型のワークショップを開催しました。初回となる今回は、本年度より「小信中島小学校基本計画」の策定業務を受託した設計事務所のあいさつに始まり、地域からの参加者は16名でした。グループワークでは2つのテーマで意見交換を行いました。

## テーマ1 わがまち・わが学校のじまんしたいところ

グループごとにまちや学校の良いところを出し合い、キーワードでまとめました。全体の意見は大きく「まちのハード面（インフラや建物に関すること）」、「まちのソフト面（人柄や活動に関すること）」、「学校」、「環境」に分けることができ、それぞれを新しい学校の計画に活かしていきたいと思います。

ワーク1の意見（一部抜粋）

学校	<ul style="list-style-type: none"> <li>本校舎（南側）、体育館、グラウンドの配置が良い。動線が良い</li> <li>美味しい給食（自校方式）</li> <li>校内に児童館がある</li> <li>小学校と保育園が隣接している</li> <li>中庭に遊具があって低学年が遊べる</li> <li>飼育動物がいる</li> </ul>	「小信中島小学校について」 「残してほしいもの」 「学校」
まちのハード面 建物やインフラ	<ul style="list-style-type: none"> <li>交通の便が良い</li> <li>買い物、外食が便利</li> <li>スーパーが多くある。値段による使い分けができる</li> <li>交通利便が良い。特に車両での遠出に高速が使いやすい</li> <li>市役所や郵便局がコンパクトにまとまっている</li> <li>歴史がある堤治神社</li> <li>三岸節子美術館や墨会館があり、文化や伝統を感じる</li> </ul>	「地理的優位性」 「地域のおたち」 「生活環境の良さ」 「利便性」 「生活面」 「交通の便」 「カルチャー」
まちのソフト面 人柄や活動	<ul style="list-style-type: none"> <li>教育への関心は強く、以前から地域からの援助は物心両面とも大</li> <li>年齢性別に関係なくあいさつのかけ合いが多い</li> <li>地域活動が良くまとまっている</li> <li>地域での人のつながりがフランク</li> <li>比較的引っ越して来られた方が多い地域ですが、地元の方がとても親切</li> <li>町内に組織が整っている</li> <li>連区の祭</li> </ul>	「地域のおたち」 「地域のつながり」 「学校」 「地域の行事」
環境	<ul style="list-style-type: none"> <li>木曽川が近い、自然が多い、尾西緑道</li> <li>連区内平坦により自転車でも走り回れる</li> <li>台風の影響が少ない</li> </ul>	「地理的優位性」 「災害」 「環境」

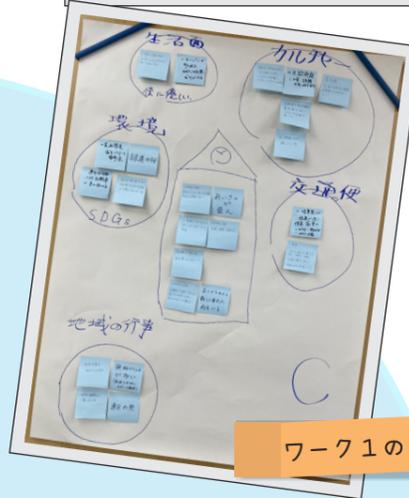
文字色はそれぞれAグループ、Bグループ、Cグループで出された意見



発表の様子



グループワークの様子



ワーク1のシート



## テーマ2 学校を変えていきたいところ

学校の校舎等についての不満や改善すべきことについて話し合いました。どの整備を優先したいかその優先順位についても話し合いました。優先順位の高いものとしては、「渡りろう下」「トイレ」「体育館」「外部」の項目に多くあります。また、それ以外のうち意見数が多かったものとしては、「駐車場・車の動線」「プール」「北館」「児童館」でした。

### 新しい学校の計画に活かす ワーク2のまとめ参照

• コンパクトで便利なまち  
• 歴史や伝統がある  
まちを構成する一施設として  
親しみある学校をめざす

• 教育への関心の高さ  
• あいさつをかけ合える  
• 地域活動のまとまりがある 等  
長所をより育める学校をめざす

環境配慮・災害対策  
を盛り込む



発表の様子



ワーク2のシート

次回  
令和7年2月15日（土）  
18:00～ 同会場